

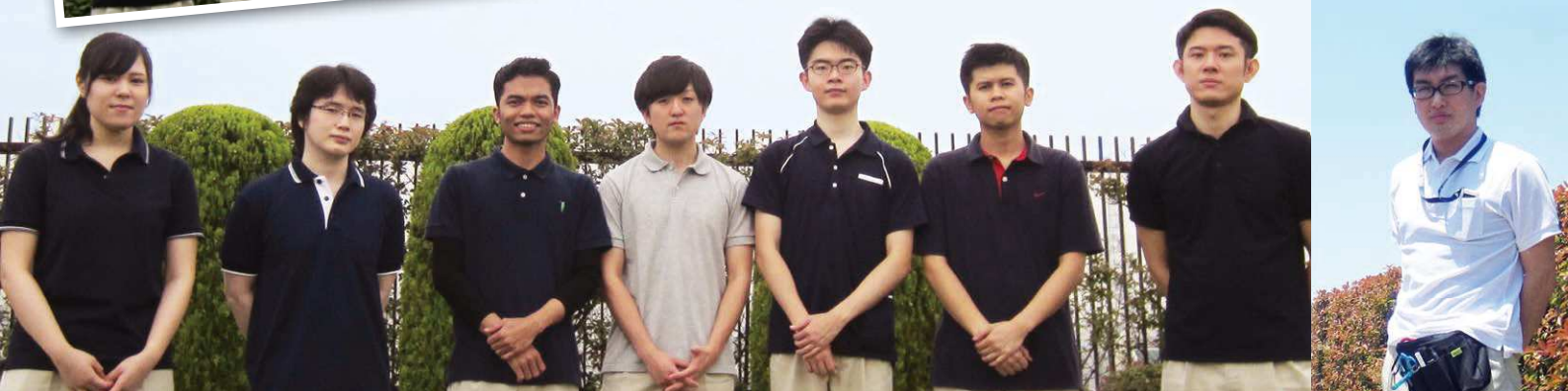
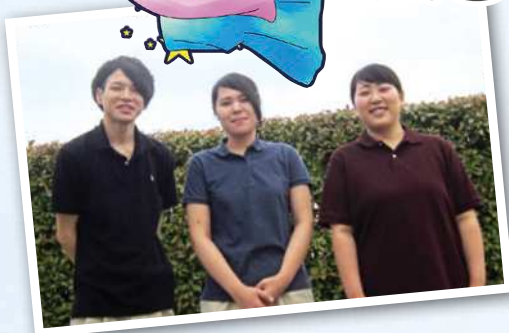


令和元年
夏号

vol.55

福祉施設いずみえん広報誌

いずみ



ごあいさつ

立夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
令和元年となりましたが、平成16年8月1日に開設したいずみえんは、みなさまの多大なるご厚意もあり、間もなく16年目を迎えます。その間、福祉業界を取り巻く環境も大きく変わり、現状最も危惧されるのは『福祉の担い手不足』です。超高齢化社会の日本において2025年問題もすぐそこに迫り未知の領域に突入するわけですが、少子化により労働人口は減少の一途を辿ります。そんな中、昨今福祉現場のイメージといえば『きつい』『給料が安い』『社会的に認めてもらえない』とネガティブな印象が多く、福祉系大学や専門学校においても生徒数が減少し、未来の福祉現場の担い手がいない状況です。いずみえんにおいて、今年度新卒者9名、4月以降の中途採用者2名と人材に恵まれ、配置基準を大きく上回る人員体制を保っています。しかし、10年・20年後を考えた時に、現状を保てるかどうかは、今をどのように動くかにかかっていると思います。

今後の取り組み課題とし、職員の負担軽減を目的にIT機器や介護ロボットの導入を検討し、業務負担の軽減を図ります。また、地域活動への参加、近隣園児や学生との交流を通じ、笑顔でイキイキと働く職員の姿やご利用者の様子を間近に感じていただき、福祉施設へのネガティブイメージの払拭を図ります。また、人材育成においては外部や内部研修を通し専門知識を身に付け、介護福祉士などの資格取得支援とキャリアアップの仕組み確立により専門性を磨き、働く職員に仕事をより誇れるようにします。数年後の未来に子どもたちの働きたい職種ランキングの上位に福祉職が入れるよう、まずはいずみえんをしっかり運営していく所存です。

さて、来る8月1日(木)に第13回目となる『いずみえん 納涼祭』を開催します。例年1000名を超える地域の方々にご参加をいただき、ご利用者・来園者・職員と盛大に楽しませていただいております。今回も冷えたビールや美味しい料理、お子様も楽しめる模擬店も用意しておりますので、みなさまぜひ、いずみえんに足をお運びください。

相談課 課長 小河和泉

法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」

祝

介護福祉士国家試験に合格しました！



平成 27 年 12 月に入職した外国人介護福祉候補生の徳心会 1 期生の介護 1 課マリア・介護 2 課アニーですが、1 月 27 日（日）に行われた平成 30 年度第 31 回介護福祉士国家試験に無事合格しました。

言葉も違う異国の地で 3 年間業務を覚えながら、日本語・介護福祉士国家試験の勉強と 2 人の並々ならぬ努力はもちろん、周りの職員の協力や、ご利用者・ご家族のご理解があり、インドネシア人外国人介護福祉候補生の合格率 33.1% という狭き門をクリアできたのだと感じております。

4 月からも引き続きいずみえんで元気に働いており、これからは外国人介護福祉候補生としてではなく、1 人の介護福祉士として応援していただければ幸いです。

また来年 1 月 26 日（日）には 2 期生 4 名の国家試験も控えておりますので、引き続き応援よろしくをお願いいたします。

介護 4 課 課長 菅谷孝記



いずみえん新入職員紹介



今年も 4 月に新しい仲間が入職しました。介護職員 5 名・支援員 3 名・看護師 1 名の計 9 名です。
入職してから 3 ヶ月が経ちました。今の意気込みをみなさまへお伝えします。



介護 1 課 山口裕城

初めて社会人として、介護職員として入職しました。思うように仕事が覚えられず、行き詰まり、自分に苛立つ事もあれば、先輩職員の方々の励ましや、仕事にやりがいを感じ、様々な経験をさせてもらっています。少しずつ経験を重ね、自信を持てる介護職員を目指したいと思っています。



介護 1 課 中田大樹

ご利用者とのふれあいはとても楽しい反面、ご利用者一人ひとりのケアが違い、思っていた以上に大変な仕事なのだと、自分の存在意義も同時に実感しています。1 日も早く仕事をたくさん覚えて、ご利用者に頼られる介護職員になりたいです。



介護 2 課 岡崎智

半年ほど非常勤の介護職員として働いた経験はありますが、まだまだ学ぶことがばかりです。先輩職員のみなさまから、そしてご利用者のみなさまからたくさんのごことを学び、成長していきたいと思っています。



介護 2 課 尾上七海

専門学校で介護について学んできましたが、実際の現場では学校で学んだことが通用しない場面が多々あり、日々苦戦しております。これからたくさん経験を積んで、ご利用者に「この人にならお手伝いしてもらいたい」と思っていただけの介護職員を目指して、日々頑張っていきたいと思っています。



介護 3 課 鈴木雄大

私は専門学校に通っている時に実習でいずみえんにお世話になりました。先輩職員にご指導いただき、今では実習で経験が出来なかったこともたくさん経験させてもらっています。ご利用者一人ひとりに合った生活を送っていただけるよう、私自身も笑顔でご利用者と向き合っていきたいと思っています。



医務課 藤井佑輔

もともと他法人で介護職をしていたため、介護、看護両方の視点を持つことが私の強みです。ご利用者一人ひとりの生活がより良いものとなるよう、看護職として学ぶことを忘れず業務に励みたいと思っています。



支援 1 課 戸山洸樹

まだまだ分からないことばかりで日々学んでいますが、これからも基本をしっかりと学び、ご利用者の立場になって物事を考えることが出来る支援員になりたいと思っています。



支援 1 課 尾上詩織

まだまだ覚えること、出来ないことがたくさんあり課題も多くあります。今後、仕事をしていく中で知識と技術を身に付け、1 日でも早くご利用者からはもちろん、周囲からも信頼していただける職員を目指し、頑張りたいと思っています。



支援 1 課 奥山麻衣

ご利用者とご家族の方々のニーズに応えられるよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

これからみなさまと多くの時間を関わらせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。
まだまだ覚えること、学ぶことがたくさんあります。先輩職員として大切に育てていきますので、どうかいずみえんにとって大切な人財を温かく見守っていただければ幸いです。

介護 3 課 リーダー 両角拓史

花見行事



毎年恒例行事！今年も行ってきました！

支援事業部は4月6日（土）ご家族と池上本門寺へ。

介護事業部では4月1日（月）・3日（水）・5日（金）の3日間に分け、安方神社にてお花見を行いました。

池上本門寺ではたくさんの出店もあり、綺麗な桜の花とともにお祭り気分を味わうことができました。また安方神社のお花見は、3日間の日程のうち雨天の日があり、多摩

川沿いのドライブに変更となってしまう方もいらっしゃいましたが、介護事業部では総勢 75 名のご利用者が参加されました。ご利用者からは「綺麗ね～」「今年も見られて良かったわ」とのお言葉をいただき、綺麗

な桜に身も心も大満足でした。参加されたみなさまの笑顔が、桜のように満開でキラキラされていました。



これからも季節を体感できる行事を大切にしていき、来年も多くのご利用者に参加していただければと思います。

介護1課 リーダー
古屋真奈美

ラン とも プラス Run 伴 + おおた に参加しました

4月6日（日）澄み渡る青空と暖かな日差しの中、支援事業部のご利用者3名と共に ^{ラン とも プラス} Run 伴+おおたに参加しました。スタート地点の新田神社には多くの参加者の方があつまり、大田区のマスコットキャラクターである「はねぴょん」も私たちを応援してくれました。

いずみえんチームは、新田神社からゴールデン鶴亀ホームを經由し、ゴールのいずみえんを他の参加

者の方々と共に目指しました。いずみえんでは今泉自治会の方々が応援に駆けつけてくださり、参加した3名のご利用者もたくさんの人に迎えられ、とても嬉しそうにされていました。

^{ラン とも プラス} Run 伴+おおたは「認知症の方が地域の人々と共に生きる事ができる街づくりを目指して活動」をされています。今回は支援事業部のご利用者との参加でしたが、障害があってもなくても、認知症があってもなくても「この街で共に暮らす」ことにいずみえんとしても賛同しています。



いつの日か「認知症」や「障害」という言葉自体がなくなり、みんなが共に生きる世界を創ることが、私たち福祉従事者の使命なのかもしれません。

介護事業部 園長 眞弓勉

いずみえんに新たな仲間が やってきました！

平成31年3月より、ペットロボットの【アイボ】がいずみえんの仲間となりました。

声をかけるとしっぽを振ったり、体をなでるとワンワンと返事をしてくれます。各フロアへお出かけし、ご利用者や職員と一緒にレクリエーションに参加して



います。ロボットとはいえ、動物と触れ

合う機会が少ないご利用者は「かわいい犬だねえ」「昔こんな犬を飼ってたよ」と昔を思い出され、喜ばれる様子が見受けられます。

IZUMIEN CAFÉの入り口には【アイボの庭】があり、みなさまとお会いできることを楽しみにしております。ぜひこの機会に足を運んでいただけたらと思います。



介護2課 永田浩一



8月

納涼祭

毎年恒例行事である納涼祭を行います。模擬店が立ち並び園庭では、やぐらを立てて太鼓が鳴り響く中で盆踊りがにぎわいます。地域の方々をお招きして大いに盛り上がります。

花火大会鑑賞

大田区と世界の平和を願い始まった「花火の祭典」があります。夏の夜空に打ち上げられる色とりどりの花火をいずみえん屋上より鑑賞していただきます。



9月

敬老式典

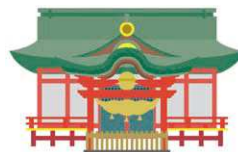
ご利用者の健康と長寿のお祝いをします。式典では贈呈品を贈らせていただき、ボランティアや職員により催し物があります。昼食にはお祝い膳をご用意しております。



10月

お会式

「日蓮聖人」の命日に行われる法令で、毎年全国から40万人以上の参拝者が訪れるそうです。池上本門寺まで参拝に参ります。



いずみ VOL.55

発行 社会福祉法人 徳心会
福祉施設 いずみえん 広報委員会
〒146-0093 東京都大田区矢口3丁目1番5号
TEL. 03-3759-5550 FAX. 03-3759-5634
発行人 統轄園長 山村修司
編集人 広報委員長 別宮孝洋
発行日 令和元年 7月20日
E-mail izumien@tokushinkai.jp
HP http://www.tokushinkai.jp



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。

風天

新元号「令和」となって、初めての広報誌です。

内容においても、今年度の新入職員のご紹介、EPA 候補生の介護福祉士国家試験の合格、IZUMIEN CAFÉのアイボなど、普段の行事以外にもいずみえんとして初めてのことが多くあり、

盛りだくさんでご紹介させていただきました。

新元号となり、世の中がこれまで以上に良くなっているのかな、という何かしら期待感を感じさせるような雰囲気が漂っています。世の中が良くなって行くと同時に、みなさまに楽しんでいただけるような広報誌にもご期待ください。 支援1課 課長 別宮孝洋